

舟入20期同期会便り

99年7月
(第2号)

第2号発刊に寄せて 4組 末田 義博

我々の世代は、ポスト団塊の世代と言われ、70年安保闘争の前兆とも思われる学園紛争の最中、大学生、社会人としてスタートを切った世代です。また、西暦2,000年には、50歳を向かえる節目の年に生まれた世代でもあります。ここ数年来の国際化の波が打ち寄せ、産業、ファッション、あるいは性までもボーダーレス化している状況の中、真の国際化とは何か、ひととして生きる(生かされている)こととは何か、真剣に自らに問いかけ、できることからコツコツ実践していくことが次世代への大きな責任であると考えます。のような思いの中、高校時代をともに過ごした仲間は大変貴重なものとの実感が年とともに大きくなってきている今日この頃です。この同期会だよりが、同期生相互のコミュニケーションをより一層深める手段として活用されることを願っております。

健康に生きることに感謝して 6組 中脇(講元) 令子

五十路に手が届くところにまいりましたが、舟入20期生の皆様お元気でお過ごしでしょうか?私は若干の障害(病気の後遺症)とともに相変わらず元気で明るく過ごしております。

子育てに、スポーツに、PTA活動に、地域ボランティアにと日々時間と競争して生きていた私がある日突然に自由を奪われ、生死をさまよった三日間、自分が生きていたと感じたその日から、私の新たな人生は始まりました。たくさんの友人や家族の我が身に余りある愛情に見守られて、再び与えられた命を大切に感じて四季を過ごしています。私の体は元には戻れない。新たな明日に向かって進むよりほかないと観念したいまは、とても晴れやかな日々です。一般的にリハビリというと、悪い体をよくすることと考えられがちですが、私は、それだけではなくこれからの自分を見据えながら、自分なりの実現可能な高いレベルの目標を定め、実現を目指すことを、実践的リハビリと銘打って頑張ってます。

とは言っても、病院の中で歩行訓練するよりも、デパートに行って周りの目を気にしながら、楽しみながら、ストレス解消をしながら、リハビリをしたり、美味しいフルコースの食事をするためにナイフとフォークの練習をしたりと、言葉とは裏腹に随分いい加減な日々を過ごしています。今日の私があるのは、たくさんの友達と家族の励ましのおかげです。昨年の同期会で訃報に接した、愛すべき家族を残して、あちらの世に行かなくてはならなかった同期の彼等の無念を思うと、胸に思いを秘めても余りあるものがあります。母校舟入高校を卒業して30年、我々20期生は世話人の方々がご苦労下さって、「同期会」の開催や「同期会だより」の発行が適宜あり、とても幸せに思います。

第3回同期会を終えて 5組 若林(福井) 洋子

平成10年11月7日(土)、先生9名(中島、突元、今田、平野、川野、山田、川上、長沢、鈴木の各先生)同期生70名という多くの人々の参加を得て、エソール広島にて盛大に催されました。

3年半ぶりの同期会であり、先行きの見えない不況感の中、懐かしい顔々、広島近郊のみならず遠く大阪、横浜からの参加もありました。私は6年前に東京からUターンし、広島に帰ってきて、ひょんなことから定例ミニ同期会(鐘馗の会)に参加するようになりました。

今回の同期会は、おしゃべりあり、涙あり、また卒業アルバムの個人写真がスライドで映し出された「昔と今」は、現在の貫禄ある姿とのあまりのギャップに、爆笑の渦でした。そして、中本博君お手製の地ビールは格別で、とてもおいしかった。

一方、同期の桜の訃報を聞くと、とても寂しい思いがします。そんな中、病気で倒れたけれども、懸命のリハビリにより元気になった中脇令子(旧姓講元)さんの出席は、大変うれしく意義深いことでした。こんなわけで、2時間という時間はあっという間に過ぎ、殆どの人が去りがたく2次会へと……。50歳を目前にしてやっと子育てから手が離れ、これからが私の人生。微力ながらも同期会・同窓会のお

手伝いをさせていただきながら昔の”元気”に出会い、ますます共に元気になることを楽しみにしております。また、次回の同期会で逢える日を楽しみにしています。



レインボーパーキング

10組 末田 文孝

広島駅前に住んで半世紀近くになります。何年も前から駅前開発が唱えられ、市民も駅前の貧弱さを感じていました。今年4月に駅ビル「ASSE」が改装オープンし、エールエール館(福屋駅前店)のグランドオープンと続きました。JR広島駅が広島の玄関口としてこれから益々発展して行きます。そのエールエール館近くに福屋契約駐車場として、レインボーパーキング的場があります。オープンしてまだ3年足らずですが、皆様に安全で速く気持ちよくご利用いただけるよう努力しております。お近くにお越しの際は是非ご利用下さい。

広島市南区的場町1-5-1 レインボーパーキング的場
082-264-0075



1組クラス会

1組 高岡(旧姓 森)夕美江

平成11年4月24日(土)午後6時よりホテルニューヒロデンにおいて、3年1組のクラス会が岡村喜代、野中芳子両先生のご出席のもと、総勢23名で5年振りに開催されました。

岡村先生は現在兵庫県西宮市に在住で、今年の6月2日に喜寿を迎えられたおめでたい歳です。

また、野中先生は退職後、何度か海外旅行をされたそうですが、先生いわく「行動(旅行)は主人と一緒にするのが一番なのよ。子供は案内人として共に」と幸せそうに話されていました。

今回、卒業後初めて出席された人もいて、懐かしい高校時代のこと「いろいろなことがありました」と近況等を語り合い、あっという間に時間が過ぎてしまいました。最初、顔がわからなかった人もいらっしゃったようですが、一瞬に30年の時を越えてあの懐かしい高校生に逆戻りできるのは不思議です。

最後に皆で『高校三年生』を歌い、熱い思いの中、再会できることを約束し、今日会えなかった友との再会を思い別れを惜しみながらクラス会が終了しました。



花嫁の父 10組 渡辺 潔

3月14日に娘が23歳で嫁ぎました。

早くから皆に「花嫁の父」と囃し立てられ、結婚式まではいろいろと昔の思いが浮かんできて複雑な心境でしたが、当日は以外にさっぱりとして良かったと思う気持ちでした。湿っぽくなったのは、朝家を出るときの挨拶時、チャペル入場前に控室で二人きりで交わしたわずかな言葉に(*_*)(>_<)?? 娘を嫁に出したくない、などとは思いませんでしたが、1人いなくなるとやはり寂しいものです。おかしなもので、時折いるはずのない娘の部屋を無意識にのぞくことがあります。

これからは祝ってくださった皆さんのあたたかい気持ちに感謝し、自分たちで幸せな人生を送ってもらいたいものです。

さあ、娘さんを持たれているお父さん、心の準備はできていますか？



大学教官は優雅じゃない 14組 上 真一

昨今の日本の景気のカーブと違って、世界人口の増加あるいは大気中の二酸化炭素濃度の上昇カーブはこの数10年間ものすごい勢いの右肩上がりである。沿岸海洋生態系を中心とする環境科学的研究を行っている私の立場からすると、地球生態系保全の上で非常に気にかかる兆候である。似たように増大しているのは、現代人の処理しなければならない情報、仕事の量である。コンピューターが自己増殖し続ける情報量をため込み、限りある人間の処理能力に対しこれでもかと言わんばかりに吐き出し、強制的に対応を求めてくる。学問研究の発展には最新の知識の獲得が必要とされるが、うなぎ昇りに増えている情報量を把握し、消化しているだろうか。独自の研究発想に至るまでには諸々の情報をゆっくり咀嚼する時間が欲しい。しかしその時間がほとんど与えられていないのだ。研究者としては甚だ心許ない気がし始めてきた。今日の大学教官は一人多役を演じる役者のような役割を求められている。学生の教育に携わる教官、自然界の諸事象を解明する研究者、研究予算の獲得者、学内外の各種委員会の委員、市民に対する奉仕者、国際協力への貢献者、などなど、千両役者でもこなせないような役柄が付きまとっている。どの役でも一流を求められるが、なかなか全部を瞬間芸のようにこなすことはできない。学生時代に私が見た大学教官は優雅で自由であり、それが憧れであった。そのようなイメージは今では完全に消え去ってしまった。とは言え、自分の好きなことをやらせてくれる職業は他にはない。ここはやはり大学を舞台に千両役者(大根役者?)を演じる努力を続けるしかない。大学教官や研究所の研究員にとって、教育研究環境が次第に過酷になる状況は世界共通のことらしい。5月中旬に2名の外国人の知人が相次いで我が研究室を訪問してくれた。一人は米国ウィスコンシン大学の海洋生態学の教授、もう一人はフランスのロスコフ海洋研究所の教授である。我が家で一緒に食事をした時、共に研究費の獲得が厳しくなり、学生教育ではより多くの責任を負わされていることを語っていた。立派な教育研究活動を行い、さらにより多くの良質の論文を発表する広報活動をこなしている彼らと話しているところちが勇気付けられる。現状を悲観するより、与えられた役割を立派にこなさなければとの覚悟ができる。今夏は自己の研究成果アピールのため、ブラジルとノルウェーの国際学会に行くことになっている。

中年フォークバンド ベース担当募集 2組 岡崎研児(復建調査設計(株)勤務)

現在同じ2組の寄田秀君(住友不動産販売(株)勤務)と、中年フォークバンドを作ろうとしています。

3人のバンドで、ギター-2本、ベースをイメージしており、高校時代歌うと鼻頭が甘酸っぱくなるような、初期の少し鈍くさいフォーク(例えば-小さな日記-等)を目指したいと思います。ベースの経験者で興味のある方は、参加申し込みしてください。数が多い場合も、何とか一緒にやれる方法を、考えたいと思います。取り敢えずの目標は、来年6月のミニコンサート参加ですが、将来的には退職後の趣味を兼ねて、学校や老人ホーム等をボランティアで回りたいと思います。私はほんとの趣味で高校・大学時代にギターを弾いていましたが、寄田君は大学時代本格的なフォークバンドのリダーをしており、技量差は相当あります(大学も広工大で一緒です)。先日1回目の音合わせをした結果、歌はあまり負けませんが、ギターの腕は相当の差が有ることが分かりました。彼の腕に近づく為、ギター教室に入ろうと思っています。従ってベースの腕もあまり問いませんので、意欲と興味の有る方は、是非参加してください。連絡は、下記へお願いします。

岡崎 研児

勤務先：復建調査設計（株）沿岸開発部
732-0052 広島市東区光町2-10-11

寄田 秀

勤務先：住友不動産販売(株)横川営業センター -
733-0013 広島市西区横川新町6-8 西区民文化センター1F

「鍾馗」定例情報交歓会のお知らせ

- ・日時：6月17日、10月14日、12月16日、
2月17日の18時30分から
- ・場所：中区榎町1-24 鍾馗(082-294-7787)
- ・参加される方は一週間前に、渡辺潔まで
ご連絡下さい。

第22回舟入・市女同窓会のお知らせ

- ・日時：平成11年8月21日(土)
午後4時30分から
- ・場所：リーガロイヤルホテル広島
- ・テーマ：21世紀に託す夢
- ・会費：7,000円

同期会収支報告

H.11.3.2現在

			収 入	支 出	残 高	備 考
	前回繰越		96,054		96,054	
10/04/05	弓立克巳(16組)	香典・御仏前		10,000	86,054	
10/04/10	文盛堂	郵送用タック紙他		5,040	81,014	
10/05/15	郵便局	同期会便り送料		27,840	53,174	
10/06/10	オール印刷	封筒機関紙印刷代		20,000	33,174	
10/06/16	会員	年会費・記念事業	311,000		344,174	
10/06/16	舟入同窓会	記念事業寄付		100,000	244,174	
10/06/26	渡辺貴司(4組)	香典		10,000	234,174	
10/06/26	檀上健二(7組)	香典		10,000	224,174	
10/10/13	広島光南郵便局	同期会案内状郵送料		27,680	196,494	
10/11/07	同期会会員	同期会費(70名)	560,000		756,494	
10/11/07	先生	お祝い(4名)	40,000		796,494	
10/11/07	広島そごう	先生記念品8名		40,000	756,494	
10/11/22	トクラ写場	記念写真代		53,200	703,294	
10/11/22	トクラ写場	写真送料		9,120	694,174	
10/11/22	トクラ写場	ボールペン等文具		1,549	692,625	
10/11/25	エソール	飲食代		405,550	287,075	
10/12/17	オール印刷	名簿・案内状等印刷代		43,050	244,025	
10/12/17	サンワード	同期会景品		10,752	233,273	

訃報 次の方がご他界されました。心よりご冥福をお祈りいたします。
 4組 渡辺貴司様(平成10年4月14日逝去)
 7組 檀上健二様(平成10年5月12日逝去)

編集後記

昨年の創刊号に引き続き、今年も同期会だよりを皆様の手元にお送りすることができ、編集に携わった者一同、大変喜んでおります。今後も、同期生の情報紙として、ますます充実させていきますので、同期生情報等お気軽にお知らせ下さいませようお願いします。

なお、同期会費(年額 1,000 円)を、同封の振込用紙により振り込んで頂きますようお願いいたします。